

魅力ある府立高校づくり推進基本計画に基づき 府立高校2校を京都府立大学の系属高校とします

「[魅力ある府立高校づくり推進基本計画](#)」による改革の一つとして、京都府立農芸高校と京都府立北桑田高校を京都府立大学の系属高校とし、京都府立大学との高度な連携による質の高い学びを実現し、京都府の農林業及び関連産業の振興に資する人材を育成します。

※系属高校…特定の大学と連携関係を持つ中等教育を行う学校で、大学を運営する学校法人とは別の学校法人等により運営され、連携する大学に対し一般受験者と比べ優先的入学を認められているもの。

1 趣旨

京都府立大学との高度な連携による質の高い学びを実現し、知識と実践力の経験値を高め、教育内容の充実と魅力向上により、京都府の農林業及び関連産業の振興に資する人材を育成します。

2 系属高校の開始時期

令和8年4月

※令和8年4月高校入学者の募集定員については、令和7年9月にお知らせします。

3 京都府立大学の連携学部

[京都府立農芸高校](#) + [農学食科学部農学生命科学科](#)
[京都府立北桑田高校](#) + [環境科学部森林科学科](#)

4 連携内容

- ・ 研究室訪問や大学教員による講義などの専門的な学びの充実
- ・ 高校生、大学生が双方の施設を活用した教育機会の充実
- ・ 大学との連携を通じた高校教員の資質能力の向上
- ・ 高校生と大学生との共同研究による学修意欲の向上

5 系属高校から京都府立大学への進学

- (1) 京都府立大学の連携学科の入試において「系属校枠（仮称）」を新設
令和9年度入試（現高校1年生が対象）から、連携学科入学定員の約1割（4～5名にあたる系属校枠（仮称）を設定
- (2) 学力試験を実施し、連携学科毎に系属校枠（仮称）の範囲内で合格者を決定
選抜方法については令和6年度に公表予定

※ 該当の2校は、これまでと同様に京都府が設置する学校とし、京都府教育委員会が所管します。